

ハウス軟白ネギの5～7月どりにおける適品種

福島県農業試験場いわき支場・平成10年度秋冬作試験成績概要

1 部門名 野菜－ネギ－品種比較 03-37-01180000

2 要 旨

抽台の遅い品種を供試し、パイプハウス軟白ネギの5～7月どりにおける適品種について検討した。平成9年10月23日に200穴セルトレイに2粒/穴播種し、12月18日に条間30cm、4条植えで、2本立セル苗を6cm間隔に定植した。4月下旬、5月中旬、6月上旬に軟白処理を開始し、それぞれ約1ヶ月後に収穫した。軟白処理はホワイトシルバーフィルムで葉鞘部を被覆して行った。

(1)5月どりは、収量が約550kg/a、L級以上の割合が約10%、M級率が約60%であったことから、「長悦」「いさお」が有望である。

(2)6月どりは、収量が約750kg/a、L級以上の割合が40%前後、M級率が45%以上で、品質も良いことから、「長悦」「いさお」「彩輝」が有望である。

(3)7月どりは、収量が約1000kg/a、L級以上の割合が70%以上で、品質も良いことから、「いさお」「彩輝」が有望である。